



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場会社名 株式会社 ニックトー

上場取引所 東

コード番号 5367 URL <http://www.nikkato.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西村 隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 紀ノ岡 隆一郎

TEL 072-238-3641

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,208	9.3	528	45.3	543	45.5	329	64.8
23年3月期第2四半期	3,849	44.9	363	—	373	337.0	200	653.1

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 264百万円 (119.9%) 23年3月期第2四半期 120百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	27.60	—
23年3月期第2四半期	16.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	11,124	8,098	72.8	679.11
23年3月期	11,034	7,906	71.6	663.01

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 8,098百万円 23年3月期 7,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—	7.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,600	4.1	980	15.4	1,000	14.8	550	8.9	46.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 、 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	12,135,695 株	23年3月期	12,135,695 株
24年3月期2Q	211,402 株	23年3月期	211,184 株
24年3月期2Q	11,924,438 株	23年3月期2Q	11,924,672 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、今年3月に発生いたしました東日本大震災と、それに引き継ぎました東京電力福島第一原子力発電所の事故によりまして、被災地のみならず国内外のメーカーに対するサプライチェーンに大きな支障をきたし、夏場の電力不足は全国に広がり、民間においても自粛ムード等、その影響は計り知れないものがございました。

このような状況のもとで、当社グループは全社をあげての節電等の経費削減は勿論、売上増大にも注力いたしました。

この結果、売上高は4,207,794千円と前年同期比9.3%の増収となりました。

事業別では、セラミックス事業は年明けから好調な受注が、耐摩耗セラミックスを中心に続いたことで、前年同期比10.5%増収の3,210,013千円となりました。市場別売上高構成比率は、電子部品・半導体向けが61.6%、化学・窯業・鉄鋼向けが16.0%、環境・エネルギー向けが6.0%となりました。

エンジニアリング事業におきましても、セラミックス事業には及ばないものの小口を積み重ねた結果、こちらも前年同期比5.6%増収の997,781千円となりました。市場別売上構成比率では、電子部品・半導体向けが58.1%、環境・エネルギー向けが16.4%、化学・窯業・鉄鋼向けが15.9%となりました。

損益面につきましても、原燃料の値上がり等もございましたが、好調な生産に支えられ、営業利益は前年同期比45.3%増益の527,805千円、経常利益は同45.5%増益の542,626千円となりました。また、税金等調整前四半期純利益は、大きな特別損失もなかったことから同60.6%増益の542,029千円、四半期純利益は同64.8%増益の329,123千円となりました。

当第2四半期末の配当につきましては、予定通り1株につき7円とさせていただきます。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債・純資産の状況

資産は、現金預金は減少しましたが、増収による売掛債権の増加や生産高増加に伴う仕掛品の増加により前連結会計年度末比0.8%増の11,123,994千円となりました。負債は土地取得に伴う長期借入金の増加はありましたが、子会社整理に伴う仕入債務の減少で前連結会計年度末比3.3%減の3,026,054千円となりました。純資産は、繰越利益剰余金の増加が大半で前連結会計年度末比2.4%増の8,097,940千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は1,609,609千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益は増加しましたものの、法人税等支払額の増加、未払消費税等および子会社整理に伴う仕入債務の減少等により前年同期比646,700千円減少の130,207千円のマイナスとなりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券を売却しましたものの、工場用地や機械設備の取得が増加し、前年同期比133,279千円減少の397,412千円のマイナスとなりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、工場用地の取得等で借入金の調達が増加したことにより前年同期比52,974千円増加の101,765千円のプラスとなりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、国内では原発事故の後遺症は各方面に影響し、また円高、株安が続いております。一方、海外でもユーロ圏の混乱は目を覆うばかりで、アメリカも有効な景気対策は打ち出せず、頼みの新興国経済も軒並み成長率を下げている、正に「内憂外患」の極みとも言える状態が続いており、この状況は当分続くと思われまます。

このような非常に厳しい状況下ではございますが、当社は新商品の開発、そして新市場の開拓にも注力いたし、期初予定の売上高86億円(前期比4.1%増)、営業利益9億8千万円(前期比15.4%増)、経常利益10億円(前期比14.8%増)、当期純利益5億5千万円(前期比8.9%増)を確保すべく、全社をあげて取り組んでまいります。

(注) 本資料に記載している業績予想数値等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,024,905	1,599,039
受取手形及び売掛金	2,591,880	2,831,626
有価証券	332,005	231,476
商品及び製品	579,015	530,858
仕掛品	517,917	659,085
原材料及び貯蔵品	201,298	258,167
その他	170,055	151,083
貸倒引当金	△5,783	△7,289
流動資産合計	6,411,294	6,254,047
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,623,285	1,655,866
機械及び装置(純額)	1,047,427	1,103,577
その他(純額)	688,641	858,789
有形固定資産合計	3,359,355	3,618,233
無形固定資産	18,704	23,342
投資その他の資産		
その他	1,245,114	1,228,486
貸倒引当金	△114	△114
投資その他の資産合計	1,244,999	1,228,371
固定資産合計	4,623,059	4,869,947
資産合計	11,034,354	11,123,994
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,221,136	1,092,517
短期借入金	402,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	175,972	217,480
未払金	255,457	300,931
未払法人税等	336,859	211,774
賞与引当金	229,000	239,000
役員賞与引当金	22,330	11,165
その他	117,082	35,352
流動負債合計	2,759,838	2,508,221
固定負債		
長期借入金	106,714	240,724
退職給付引当金	42,640	65,456
役員退職慰労引当金	116,175	107,053
資産除去債務	33,820	36,472
その他	69,149	68,126
固定負債合計	368,500	517,833
負債合計	3,128,339	3,026,054

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,221,859	1,221,859
利益剰余金	5,577,196	5,834,772
自己株式	△91,662	△91,777
株主資本合計	8,028,133	8,285,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△122,118	△187,654
その他の包括利益累計額合計	△122,118	△187,654
純資産合計	7,906,014	8,097,940
負債純資産合計	11,034,354	11,123,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	3,849,094	4,207,794
売上原価	2,860,281	3,075,579
売上総利益	988,812	1,132,215
販売費及び一般管理費	625,638	604,409
営業利益	363,174	527,805
営業外収益		
受取利息	2,167	4,819
受取配当金	9,529	10,171
助成金収入	707	—
その他	7,628	11,078
営業外収益合計	20,032	26,069
営業外費用		
支払利息	6,254	7,352
コミットメントフィー	2,648	2,648
その他	1,437	1,246
営業外費用合計	10,340	11,248
経常利益	372,865	542,626
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,684	—
特別利益合計	3,684	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	28,867	—
固定資産除却損	8,000	—
固定資産廃棄損	2,253	597
特別損失合計	39,120	597
税金等調整前四半期純利益	337,429	542,029
法人税、住民税及び事業税	169,000	205,282
法人税等調整額	△31,226	7,622
法人税等合計	137,773	212,905
少数株主損益調整前四半期純利益	199,656	329,123
四半期純利益	199,656	329,123

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	199,656	329,123
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79,781	△65,536
その他の包括利益合計	△79,781	△65,536
四半期包括利益	119,875	263,587
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,875	263,587

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	337,429	542,029
減価償却費	262,408	244,743
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,799	1,506
受取利息及び受取配当金	△11,696	△14,990
支払利息	6,254	7,352
有価証券売却損益(△は益)	—	238
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,921	22,815
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,664	△9,121
固定資産廃棄損	2,253	597
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	28,867	—
売上債権の増減額(△は増加)	△335,265	△196,567
たな卸資産の増減額(△は増加)	53,157	△150,379
その他の資産の増減額(△は増加)	1,675	△38,159
仕入債務の増減額(△は減少)	84,206	△136,403
未払消費税等の増減額(△は減少)	100,153	△101,698
その他の負債の増減額(△は減少)	78,355	28,226
たな卸資産廃棄損	1,120	47
小計	617,707	200,235
利息及び配当金の受取額	12,339	15,628
利息の支払額	△7,250	△8,009
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△106,303	△338,061
営業活動によるキャッシュ・フロー	516,493	△130,207
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	—	101,465
有形固定資産の取得による支出	△266,009	△453,853
無形固定資産の取得による支出	△820	△7,283
投資有価証券の取得による支出	△1,041	△42,234
貸付金の回収による収入	1,405	1,403
定期預金の預入による支出	△150,000	△100,000
定期預金の払戻による収入	150,000	100,000
投資その他の資産の増減額(△は増加)	2,331	3,089
投資活動によるキャッシュ・フロー	△264,133	△397,412

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	200,000
短期借入金の返済による支出	—	△202,000
長期借入れによる収入	210,000	310,000
長期借入金の返済による支出	△101,253	△134,482
自己株式の取得による支出	△61	△114
配当金の支払額	△59,893	△71,637
財務活動によるキャッシュ・フロー	48,791	101,765
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	301,151	△425,854
現金及び現金同等物の期首残高	1,591,112	2,035,464
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,892,263	1,609,609

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	セラミックス 事業	エンジニア リング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,904,195	944,899	3,849,094	3,849,094
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,904,195	944,899	3,849,094	3,849,094
セグメント利益	346,378	16,795	363,174	363,174

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	セラミックス 事業	エンジニア リング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,210,013	997,781	4,207,794	4,207,794
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,210,013	997,781	4,207,794	4,207,794
セグメント利益	517,322	10,483	527,805	527,805

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。